

参加
無料

東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
個別最適な学びに関する公開シンポジウム

第1回

個別最適な学びと協働的な学びを実現 するための教員・行政・地域の役割とは？

学習者（子供）中心の個別最適な学びと協働的な学びの議論に関しては、単に学校における個別最適な学びの導入に留まるだけでなく、これまで日本に定着してきた学校での学び方を変革し、今後の学校や社会における学びの体系全体を大きく変える原動力になる可能性がある。一方で、このような大きな変革は、学校における子ども達を新たな学びに導くだけでなく、これまで学校を支えるために支援してきた教員や教育委員会等における教育界全体における推進・普及の基に行われるべきである。

そこで、本シンポジウムでは、学校での学びの体系に関して、個別最適な学びと協働的な学びの双方に視点を当て、両者の学びが関係する学校や社会における前線で活躍する有識者を招き、新たな学びについて議論する。



奈須 正裕 氏

特別講演 ～個別最適な学びと協働的な学びについて～

奈須正裕 上智大学総合人間科学部教育学科 教授



堀田 龍也 氏

パネルディスカッション

奈須正裕 上智大学総合人間科学部教育学科 教授
武藤久慶 文部科学省初等中等教育局
学校デジタル化PTリーダー

堀田龍也 東北大学大学院情報科学研究科 教授，
東京学芸大学大学院教育学研究科 教授
（学長特別補佐）

佐々木幸寿 東京学芸大学理事・副学長（教育・研究担当），
先端教育人材育成推進機構長

※詳細なプログラムは裏面をご覧ください。



武藤 久慶 氏



佐々木 幸寿 氏

開催日時

2023年10月23日（月）16:00～18:00

開催方法

オンライン開催（ZOOM）

参加対象者

現職教員、教育委員会、
教育に関心のある大学教員・学生 等

申込み方法

下記申込URL、又はQRコードよりお申込みください。
<https://forms.office.com/r/SZ2qqLQuL1>

申込期限：10月19日（木）

※ Zoom URLは、申込者に10月20日（金）に送信します。





16:00～ 開会挨拶・趣旨説明

大谷 忠 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構 教授
教育・学習デザイン開発ユニット長

16:05～ 個別最適な学びに関する現状調査報告

大林 要介 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
特命助教（専門研究員）

登本 洋子 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構 准教授

16:15～ 特別講演

～個別最適な学びと協働的な学びについて～

奈須 正裕 上智大学総合人間科学部教育学科 教授

17:05～ パネルディスカッション

奈須 正裕 上智大学総合人間科学部教育学科 教授

武藤 久慶 文部科学省 初等中等教育局
学校デジタル化PTリーダー

堀田 龍也 東北大学大学院情報科学研究科 教授
東京学芸大学大学院教育学研究科 教授
（学長特別補佐）

佐々木 幸寿 東京学芸大学理事・副学長（教育・研究担当）
先端教育人材育成推進機構長

17:55～ 全体コメント・閉会挨拶

佐々木 幸寿 東京学芸大学理事・副学長（教育・研究担当）
先端教育人材育成推進機構長

司会・ファシリテーター

大谷 忠 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構 教授
教育・学習デザイン開発ユニット長

登本 洋子 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構 准教授

お問い合わせ

東京学芸大学先端教育推進課企画係

Mail: skikaku@u-gakugei.ac.jp